

埼玉佛教

平成21年7月 第179号

平成21年7月31日 発行
 No.179
 〒330-0063
 さいたま市浦和区高砂4-13-18
 財団法人 埼玉県佛教会
 電話 (048) 861-2138
 FAX (048) 864-6649
 発行人 藤田 得三
<http://saibutu.net>
 印刷所 関東図書株式会社



東松山・了善寺にて

埼玉佛教話	2
平成二十一年度 理事会・評議員会	4
平成二十年度	5
・ 事業報告	6
・ 財産目録	6
・ 監査報告	6
・ 正味財産増減計算書(一般)	7
・ 正味財産増減計算書(特別)	8
全仏だより	9
トピックス	10
支部だより	10
会館だより	11
平成二十一年 春の叙勲 褒章	11
計報	12
事務局日誌	12
編集後記	12
埼玉県警察本部交通企画課より	12

目次



埼玉講話 第二回

「健康は、

幸せの源である」

副会長 木村盛雄

(所沢・持明院)

最近、お通夜に行くとは必ず生命の大切さを言い続けております。その場では、不都合と想われますが、みんなの心が一番素直な状態であり、よい時であると考えております。

近頃、親子・兄弟・内縁関係の中で、殺し合いのニュースが出ており、厭な気持ちになり、寂しくなります。観音経の中にある四苦：生まれる苦しみ、老いる苦しみ、病気になる苦しみ、死の苦しみであります。人間生まれると必ず死が来るのです。死は、自然にやってくるのですから、早く招いてはいけません。お釈迦様は『生命は、そんなに

長いものではありません。大切に生きなさい。一日一日を大切にしなさい。』といっておられます。諸行は、無常であると感じるのであります。四苦は、平等にお持ちであり、自覚しながら生きております。

私は胃癌を患い、全摘手術を受けました。胃の内壁が切れ、便に混ざって多量の血液が外に排出され貧血症になり、即刻入院。止血の処置を施していただいたものの、治りが遅いとなり、検査を二週間続けて行った結果、胃の上部に一ヶ所、癌の根が発見されました。最初はショックでありましたが、取ってしまえば大丈夫であるとの説明から手術を受ける決心をしました。術後四年五ヶ月が経っており、腫瘍の異状もなく、栄養状態も良好。順調に回復しており、あと七ヶ月で完治いたします。大病

という経験を通して健康の大切さを知りました。人間はなくしてみて、その大切さを知る。健康であれば、毎日元気で、生きられるのです。『健康は、幸せの源である』ことを感じております。



※埼玉講話をヒントに壇信徒様に向けた法話にお役立てくださると幸いです。

埼玉県佛教徒大会
平成21年10月7日(水)

会場：秩父宮記念市民会館
秩父市熊木町8番18号
TEL 0494-24-6000

各流讚佛歌奉詠大会
平成21年9月10日(木)

会場：埼玉会館 大ホール
さいたま市浦和区高砂3-1-4
TEL 048-829-2471(代)

「お盆について」

専務理事 深谷雅良
(富士見・大鷹寺)

「夕べすずしき迎え火の：」

私たち日本人にとってお盆はなくてはならないものです。夏の暑い時に長い休みがとれる。そして久しぶりに家族と里帰りができる。そしてお墓参り：。

このお盆は、遠いインドのお釈迦様とその十大弟子の一人、目連尊者のお話しが由来です。悩める目連尊者は、何をしてもうまくいきません。自分の事ならまだしも、お母さんまでが餓鬼道で苦しんでいる姿を神通力で見てしまいました。そこで、お釈迦様に相談します。『この世は苦である』その最たる苦が「生・老・病・死」の四苦です。どうしたらこの四苦の恐怖を乗り越えて、うまく生きられるかお釈迦様は知っていました。『すべてを捨てて、新たな一歩を踏

み出せよ。』『本来人間は、裸で生まれ、裸で死ぬる。』『余計な執着は悩みのもと。』お釈迦様は、そこから『修行を終えた僧達に供養せよ。』ということを考えて出された。

目連さんがその通り実践すると、いままでの迷いが消えて、悟りの世界へ。すると妄想も消え、お釈迦様の立派な弟子になりました。お盆の説法は、私たちが、子供から大人になって、いろいろな苦しみに悲しみにであつた時、それを乗り越えるための大切な説法です。私は、仏教の中で一番大事な説法であり、お釈迦様の説法でも最高の説法だと思えます。その次が施餓鬼の説法でしょう。仏教国日本の中で、クリスマスや何よりも大切に守られてきた所以です。例えば、映画『千と千尋の神隠し』は、まさに「お盆」の物語です。苦難にぶつかつた十才の女の子が、頼りない自分からだんだんと成長し、新たな一歩を力強く踏み出してゆく姿を描

いています。それは、アニメですから、この世にいるべくもない怪物達を使って私達にお盆の事を教えてくれています。ですから「これは作り話だろう」とか「こんな事はありえない」なんて言うことになる。何か話がずれてきます。お盆の話もお施餓鬼の話も、又地獄や極楽の話も、悟りへの方法を説明するための方便なのです。

「お盆」は、インドから中国に、そして日本に入って大きく変わりました。それは、日本に古来伝わる天界の信仰とうまく結びついたのです。所謂、月を中心とする星のお祭りです。ですから、七月一日に地獄の釜の蓋があき、七月七日は七夕、十三日の夕方にお迎えし、十六日の夕方に送る。『人は亡くなる」と星になる。』という考え方がうまくつながりました。

日を中心とした一ヶ月が七月盆。八月十五日を中心とした一ヶ月が月おくれのお盆という考え方もできるかもしれません。

お釈迦様の説法は、生きる私達の道しるべ。そして、それは亡くなった人も含めて大きな世界を展開していきます。自分自身を見つめて、初めて人の気持ちかわかる。そして、人の気持ちを推し量ると、自分自身も見えてくる。

同じ様に、亡くなった人を見つめてみると自分自身が見えるし、自分自身を語るには、必ず亡くなった人へ思いをはせなければなりません。そんな事から、お盆にはお墓をお参りし、仏様をお迎えして、又お送りするという日本の風習ができあがってきたのではないのでしょうか。仏様を供養する事は、私達を供養する事、仏様をお迎えする事は、私達の悟りの道を歩む事という最高の教えと最高の行事はこうしてできたのかもしれない。

平成二十一年度 理事会・評議員会開催

去る五月二十六日(火)、埼玉佛会館において、平成二十一年度第一回理事会、並びに第一回評議員会が開催された。出席者は左記の出欠者一覽を参照。平成二十年度の事業報告・決算が審議され、別掲の通り承認された。

平成二十一年度第一回理事会・

第一回評議員 出欠者一覽

出欠者(○出席者、△委任状、

敬称略・順不同)

会長

○藤田 得三(鴻巣・勝願寺)

副会長

△萩野 映明(飯能・能仁寺)

△木村 盛雄(所沢・持明院)

専務理事

△深谷 雅良(入間東部・大應寺)

常務理事

○穂山 教雄(菖蒲・妙福寺)

○加藤 玄静(本庄・城立寺)

△杉村 良哉(八潮・観音寺)

○倉持 秀裕(蕨・戸田三学院)

理事

○白石 通昭(東松山・清見寺)

○岡田 契正(深谷・正覚寺)

△蓮見 行全(菖蒲・正法院)

○山口 正純(川口・密蔵院)

○中井 隆吾(秩父・光明寺)

○糸原 恒久(川越・蓮馨寺)

△坂本 良光(深谷・妙光寺)

○河野 亮玄(浦和・東泉寺)

○嵩 海雄(東松山・了善寺)

○後藤 文章(蕨・戸田・宝樹院)

○石井 知章(越谷・浄山寺)

○佐瀬 英雄(北秩父・洞昌院)

監事

○吉田 淳一(川口・弁護士)

△井倉 賢照(鷲宮・寿徳寺)

○河野 亮仙(浦和・延命寺)

顧問税理士

○伊澤 愛子

評議員

△小島 良雄(浦和・医王寺)

△岩崎 悟(大宮・安楽寺)

△佐々木妙修(与野・妙行寺)

△山喜 光明(川口・金剛寺)

○穂積 容山(鴻巣・龍昌寺)

○稲田 碩哉(上尾・楞嚴寺)

○中村 信行(蕨・戸田・平等寺)

△永長 海晃(朝霞・妙典寺)

△根岸 洋明(北本・多聞寺)

○別所 隆雄(伊奈・法光寺)

○野口 孝之(吹上・宝蔵院)

△實淨 龍彦(川越・栄林寺)

△木持 弘年(所沢・瑞岩寺)

○有馬 壽雄(飯能・龍泉寺)

△野本 亮廣(狭山・廣福寺)

△幡谷 玄秀(入間・東光寺)

○中村 修身(入間東部・地藏院)

△丸山 臺山(坂戸・鶴ヶ島・宗福寺)

△安西 昌道(越生・毛呂山・法恩寺)

○中村 瑞峰(東松山・曹源寺)

△森下 隆夫(護法・宗心寺)

△森田 真隆(都幾川・全長寺)

△小林 元秀(小川連合・圓光寺)

△井上 卓也(吉見・明王院)

○佐藤 眞立(川島・大安寺)

△町田 廣文(秩父・廣見寺)

△植木 隆昌(鳩山・玉川・西福寺)

△石田 祐寛(本庄・円心寺)

△石田 治光(小鹿野・光西寺)

△福田 隆行(熊谷・一乘院)

○篠塚 秀文(児玉・龍泉寺)

△坂田 哲朗(荒南・真光寺)

○光栄 純映(深谷・圓能寺)

△齋藤 隆雄(寄居・西念寺)

○西村 良範(妻沼・福生寺)

△片山 秀丈(加須・光明寺)

○岩佐 宗貴(行田・高源寺)

○梅沢 恒夫(岩槻・金剛院)

○斉藤 行弘(羽生・千眼寺)

○丹羽 尊照(草加・西願寺)

○床井 智弘(春日部・無量院)

○曷川 義明(久喜・香最寺)

○奥野 明彦(越谷・清蔵院)

○清水 大義(八潮・普門寺)

△榎本 賢隆(三郷・光福院)

○島崎 英種(蓮田・天照寺)

△広川 正(幸手・浄誓寺)

○今野 泰男(宮代・醫王院)

△矢部 玄道(白岡・寿楽院)

△山岡 武秀(鷲宮・広福院)

○仁部 前明(杉戸・上原寺)

△宮本 敏雄(松伏・東陽寺)

○津島 英世(吉川・延命寺)

○清水 永信(庄和・明清寺)

石垣 源順(栗橋・深廣寺)

[]内は支部名・寺院名

● 平成20年度 事業報告 ●

【平成20年4月1日～平成21年3月31日】

平成20年

期 日	事業内容	会 場
4月7日	「埼玉同宗連」総会	埼玉会館
9日	埼玉県宗教連盟理事会	埼玉会館
25日	第1回臨時理事会	埼玉会館
5月16日	県佛監査会	埼玉会館
21日	第1回理事会・第1回評議員会・南部支部長会	埼玉会館
〃	清心寮理事会	更生保護法人清心寮
28日	全日本仏教会理事会・評議員会	グランド・プリンスホテル新高輪
6月4日	「埼玉同宗連」役員会	埼玉会館
7月4日	第1回執行部会、会館建設実行委員会解散式	埼玉会館
6日	「埼玉同宗連」20周年記念公演「地面の底がぬけたんです」	彩の国さいたま芸術劇場
21日	埼玉県宗教連盟第11回講演会	埼玉会館
〃	南部地区支部長会	蕨市・三学院
28日	第1回会館運営委員会	埼玉会館
8月6日	埼玉県宗教連盟「平和の祈り」	カトリック川越教会
26日	教化委員・奉詠大会合同打合せ会議	埼玉会館
〃	第2回執行部会	埼玉会館
9月9日	第60回埼玉県各流讃佛歌奉詠大会	埼玉会館大ホール
11日	埼玉県宗教連盟研修旅行（～13日）	立正佼成会本部、明治神宮、鎌倉・伊豆
17日	埼玉県学事課業務検査	埼玉会館
18日	県佛大会打ち合わせ会	戸田市 木曾路
24日	関東甲信越静地区宗教法人研修会	千葉県教育会館
30日	第2回会館運営委員会、20年度第1回役員研修会	埼玉会館
〃	第3回執行部会	埼玉会館
10月8日	「埼玉同宗連」役員会／現地研修会	埼玉会館／国立ハンセン病資料館
11月7日	日本語検定試験	埼玉会館
11日	第28回部落解放埼玉県研究集会	飯能市市民会館
14日	第24回世界仏教徒会議日本大会（～17日）	浅草ビューホテル・浅草寺
19日	県佛大会前日準備	蕨市・三学院
20日	第31回埼玉県佛教徒大会	蕨市・三学院
21日	公益法人セミナー	さいたま市文化センター
27日	第3回会館運営委員会／県佛大会慰労会	埼玉会館／蕨、東晶大飯店
28日	「埼玉同宗連」役員会・第28回研修会	埼玉会館
12月11日	埼玉会館一年検査	埼玉会館

平成21年

期 日	事業内容	会 場
1月15日	第2回臨時理事会・新年懇親会	浦和ロイヤルパインズホテル
21日	第4回会館運営委員会	埼玉会館
29日	全日本仏教会理事会新年懇親会	東京プリンスホテル
2月5日	宗教法人研修会	春日部地方庁舎
6日	宗教法人研修会	埼玉会館
27日	第5回会館運営委員会	埼玉会館
3月4日	財務委員会・教化委員会	埼玉会館
5日	総務委員会・組織委員会	埼玉会館
18日	第4回執行部会	埼玉会館
26日	第2回理事会・第2回評議員会	埼玉会館
27日	全日本仏教会理事会評議員会・懇親会	京都リーガロイヤルホテル

■機関紙「埼玉佛教」発行 No.174～177

■高齢者交通事故防止対策推進並びに振り込み詐欺対策（埼玉県警と協同）

■県佛130年記念誌発送

● 財 産 目 録 ●

平成21年3月31日現在

(単位：円)

資産の部		負債および正味財産の部	
1 流動資産	[6,534,156]	1 負債の部	
(1) 現金	(263,108)	1. 流動負債	[875,960]
ア 一般	173,046	(1) 預り金	130,080
イ 特別(収益)	90,062	(2) 前受金	313,000
		(3) 未払金	362,880
		(4) 未払法人税等	70,000
(2) 普通預金、貯金	(6,121,306)	2. 固定負債	[8,940,000]
ア 武蔵野銀行(一般)	3,501,763	(1) 預り保証金	2,000,000
イ 武蔵野銀行(特別)	1,566,890	(2) 退職給与引当金	6,940,000
ウ 埼玉りそな銀行(特別)	1,052,648		
エ みずほ信託銀行(一般)	5		
(3) 未収入金	(149,742)		
2 固定資産	[425,199,975]		
(1) 基本財産	(347,973,939)		
ア 土地	125,623,575		
イ 建物	226,787,941		
ウ 減価償却累計額	△ 7,937,577		
エ 定額貯金(ゆうちょ銀行)	3,500,000		
(2) 有形固定資産	(67,965,508)		
ア 建物	3,730,189		
イ 付属設備	67,058,250		
ウ 構築物	13,027,213		
エ 什器備品	9,221,576		
オ 減価償却累計額	△ 25,071,720		
(3) 無形固定資産	(228,750)		
電話加入権	228,750		
(4) 定期預金	(9,031,778)		
ア 埼玉りそな銀行	7,020,442		
イ 埼玉県信用金庫	2,011,336		
資産の部合計	431,734,131	負債の部合計	9,815,960
		2 正味財産の部	
		正味財産	421,918,171
		(うち基本財産)	(347,973,939)
		正味財産の部合計	421,918,171
		負債および正味財産の部合計	431,734,131

● 監 査 報 告 ●

財団法人埼玉県佛教会 寄附行為第12条の規定により、平成21年5月15日埼玉県佛教会事務局において平成20年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、正味財産増減計算書、関連諸帳簿、証憑書類等の提示を求め、財産並びに理事の業務執行状況について所定の監査を実施しました。

その結果、その財源その用途及び当該年度末における財政状態が適正に表示されており、また理事の業務執行状況についても適正に行われ、それらは合法かつ正確であると認めました。よって財団法人埼玉県佛教会寄附行為第19条の定めるところによりここに報告いたします。

平成21年5月26日

監事 吉田 淳一 ㊟
 監事 井倉 賢照 ㊟
 監事 河野 亮仙 ㊟

● 正味財産増減計算書（一般） ●

平成20年4月1日から平成21年3月31日まで

(単位：円)

科目	20年度	19年度	増減	備考
I. 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
ア 埼玉佛会費	13,892,000	12,428,000	1,464,000	@8,000 内過年度分888,000円
イ 事業収入	5,344,200	5,313,000	31,200	
奉詠大会費	2,070,000	2,340,000	△ 270,000	灯明料@2,000×965名 広告料10万円 祝儀4万円
佛教徒募金	3,274,200	2,973,000	301,200	
ウ 特別会計繰入金	286,645	0	286,645	特別会計より
エ 基本金利息	31,373	172,022	△ 140,649	
オ 雑収入	171,324	236,977	△ 65,653	代理店手数料 あんしん財団助成金
カ 賛助金	361,800	20,000	341,800	灯明料 年費広告15万円
キ 事務受託収入	1,500,000	1,200,000	300,000	宗連、佛保、同宗連より
ク 会館建設特別会計より	9,267,511			
経常収益計	36,199,053	24,682,999	11,516,054	
(2) 経常費用				
ア 事業費	5,421,805	5,415,439	6,366	
奉詠大会費	2,236,543	2,400,210	△ 163,667	9月9日第60回大会 埼玉会館
県佛大会補助	1,000,000	1,000,000	0	11月20日第31回大会 蕨「三学院」
支部助成金	270,000	300,000	△ 30,000	支部講演会、支部行事、1行事@3万円1回限り
広報費	1,367,032	1,024,709	342,323	埼玉佛教4回発行、ホームページ 関連団体広告
研修・交流費	148,230	260,520	△ 112,290	研修及び交流費 全佛
育成費	400,000	430,000	△ 30,000	佛青 佛保
イ 運営費	27,465,936	22,805,144	4,660,792	
給料・手当	4,800,000	4,800,000	0	2名分 *
報酬・賃金	811,485	634,000	177,485	アルバイト賃金、残業手当等
租税公課	2,503,282	1,684,886	818,396	固定資産税 *
保険料	164,139	205,260	△ 41,121	火災保険 傷害保険 *
福利厚生費	282,975	204,170	78,805	あんしん財団、ヤクルト *
旅費	550,190	386,153	164,037	職員旅費
会議費	729,222	673,828	55,394	理事、評議員会諸費用
報償費・旅費	1,297,950	1,339,720	△ 41,770	役員旅費
光熱水費	1,121,825	767,013	354,812	電気、ガス、水道 *
印刷費	377,706	355,730	21,976	名刺、案内状印刷他
書籍費	116,420	101,100	15,320	新聞雑誌購読料 書籍購入費
消耗品費	673,204	356,241	316,963	コピー用紙、文具他
電話料・郵便料	661,293	884,346	△ 223,053	電話・郵便料・運賃 振込料 *
賃借料	906,150	992,880	△ 86,730	事務機器リース料 *
交際費	18,836	61,568	△ 42,732	
中退共掛金	240,000	240,000	0	職員2名分退職金積立 *
減価償却費	11,642,713	8,411,922	3,230,791	*
慶弔費	426,505	392,600	33,905	
雑費	142,041	313,727	△ 171,686	登記費用 役員輪袷袋10万他
ウ 負担金等	4,149,880	4,430,800	△ 280,920	
全仏負担金	650,000	650,000	0	
埼玉県宗教連盟	350,000	350,000	0	
埼玉同宗連	165,000	160,000	5,000	
支部交付金	1,284,880	1,170,800	114,080	佛教徒募金収入の4割還付
埼玉県教誨師会	100,000	100,000	0	
更生保護法人「清心寮」	300,000	300,000	0	
歳末助け合い	600,000	1,000,000	△ 400,000	共同募金会(「清心寮」へ指定寄付金50万円)
善意銀行	600,000	600,000	0	振替
全青協	100,000	100,000	0	
経常費用計	37,037,621	32,651,383	4,386,238	
当期経常増減額	△ 838,568	△ 7,968,384	7,129,816	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外費用				
有形固定資産除却損	0	△ 8,053,474		
当期経常外増減額	△ 838,568	△ 16,021,858		
当期一般正味財産増減額	5,349,866	311,020,626		
会館特別会計より資産受入	5,349,866	311,020,626		
当期一般正味財産増減額	△ 7,023,958	△ 77,585,368		
特別会計(収益)減価償却	△ 7,023,958	△ 4,786,327		
善意銀行移行分	0	△ 1,901,470		
一般会計より特別会計移行分	0	△ 70,897,571		
当期一般正味財産増減額	△ 2,512,660	217,413,400		
一般正味財産期首残高	436,748,869	219,335,469		
一般正味財産期末残高	434,236,209	436,748,869	△ 2,512,660	

*印は、一般と特別に按分している科目です。

● 正味財産増減計算書（特別） ●

平成20年4月1日から平成21年3月31日まで

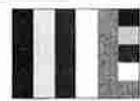
（単位：円）

科 目	20年度	19年度	増 減	備 考
I. 特別正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
貸 事 務 所	7,536,000	6,756,000	780,000	埼玉ワンダー社、河合楽器
駐 車 場	2,382,200	998,900	1,383,300	
施 設 利 用 料	342,000	23,500	318,500	会議室貸出分
雑 収 入	1,063,141	46,834	1,016,307	代理店手数料 預金利息 消費税還付
経 常 収 益 計	11,323,341	7,825,234	3,498,107	
(2) 経常費用				
給 与 ・ 手 当	5,000,000	4,958,000	42,000	3名分 *
顧 問 料	595,000	595,000	0	税理士顧問料
管 理 費	1,604,041	245,597	1,358,444	全日管理 ゴミ手数料、モップ交換他
福 利 厚 生 費	59,500	171,857	△ 112,357	常備薬、飲物代
光 熱 水 費	201,208	249,202	△ 47,994	電気、水道、ガス *
消 耗 品 費	167,953	133,693	34,260	文具
電 話 ・ 郵 便 料	106,165	176,454	△ 70,289	電話 送金料 *
賃 借 料	156,870	126,000	30,870	事務機器リース料 *
交 際 費	17,935	26,618	△ 8,683	地元自治会寄付金他
保 険 料	199,779	118,008	81,771	あんしん財団、火災保険、職員保険 *
雑 費	42,997	10,811	32,186	残高証明
修 理 費	0	14,175	△ 14,175	貸事務所修理費他
中 退 共 掛 金	240,000	300,000	△ 60,000	職員3名分退職積立 *
減 価 償 却 費	7,023,958	4,786,327	2,237,631	*
租 税 公 課	2,501,783	1,408,994	1,092,789	法人税等・固定資産税 *
寄 附 金	286,645		286,645	
経 常 費 用 計	18,203,834	13,320,736	4,883,098	
当 期 経 常 増 減 額	△ 6,880,493	△ 5,495,502	△ 1,384,991	
2 経常外増減の部				
法 人 税 住 民 税	△ 70,000	△ 70,000		
有 形 固 定 資 産 除 却 損	0	△ 9,331,185	9,331,185	
当 期 経 常 外 増 減 額	△ 70,000	△ 9,401,185	9,331,185	
当 期 特 別 正 味 財 産 増 減 額	△ 6,950,493	△ 14,896,687	7,946,194	
減 価 償 却 額	7,023,958	4,786,327	2,237,631	
特 別 正 味 財 産 期 首 残 高	△ 1,734,303	8,376,057	△ 10,110,360	
特 別 正 味 財 産 期 末 残 高	△ 1,660,838	△ 1,734,303	73,465	

*印は、一般と特別に按分している科目です。



ZENBUTSU
全仏だより



第41回全日本仏教徒会議栃木大会の開催概要決定

全日本仏教会では、全一仏教運動の実現のために2～3年に1度、全日本仏教徒会議を都道府県仏教会と共催し、加盟団体及び地域社会との意思疎通を図るとともに仏法興隆を促進致しております。

前回大会「第40回全日本仏教徒会議神奈川大会」は、平成19年11月19日・20日にパシフィコ横浜にて開催いたしました。

この度、第41回全日本仏教徒会議栃木大会の開催概要をお知らせいたします。参加方法等の詳細は後日加盟団体宛にお知らせいたします。

日 時 平成22年11月9日(火)・11月10日(水)

会 場 第1日 宇都宮グランドホテル

基調講演・シンポジウム・加盟団体代表者会議等

第2日 宇都宮市文化会館(大ホール)

記念式典・記念講演等

賛助会員募集について

全日本仏教会は、伝統仏教界の活動や今後社会に於いて果たすべき役割を広く一般の皆様にご理解、ご協力頂く為に、賛助会員を募っております。

皆様方には、賛助会員制度の主旨をご理解いただきまして、賛助会員の勧誘にご協力賜りますようお願い申し上げます。

※ 本会ホームページから、賛助会員要綱が閲覧できます。また申込書などプリントアウトできます。ご高覧いただきまして、是非ともご入会いただきたく、宜しくお願い致します。

救援基金へのご協力をお願い

全日本仏教会では、国内外における災害救援や人道的支援に対し、緊急且つ迅速な対応をすべく「救援基金」を開設しております。

加盟団体・各御寺院・檀信徒・門信徒の皆様のご協力をお願い申し上げます。

救援金の送付は下記の要領でお願いいたします。

記

【郵便振替】

口座番号：00110-9-704834

口座名義：全日本仏教会救援基金

【銀行振込】

中央三井信託銀行 本店営業部

口座番号：(普通)0973031

口座名義：財団法人 全日本仏教会

※ 第41回全日本仏教徒会議、賛助会員、救援活動及び基金の寄託先に関しましては、ホームページ及び機関誌『全仏』上にて順次報告・公開を行っております。



財団法人 全日本仏教会
JBF WFB(世界仏教徒連盟)日本センター

〒105-0011

東京都港区芝公園4-7-4 明照会館2F

電話 03-3437-9275 FAX 03-3437-3260

http://www.jbf.ne.jp/

E-mail info@jbf.ne.jp

トピックス

公益法人

改革移行方針検討委員会

6月25日(木)、第一回「公益法人改革移行方針検討委員会」が開催された。同委員会は、当会寄附行為、第32条に基づき、先の第一回理事会・評議員会の承認により設置された委員会である。



公益法人改革に関する三法「法人法・認定法・整備法」が

平成20年12月より施行され、これより5年以内に本会は公益財団法人認定、もしくは一般財団法人認可どちらかの申請手続を進めなければならない状況下にある。しかし、どちらにしても申請には様々な問題がある。吉田淳一弁護士、伊澤愛子顧問税理士のご助力を頂きながら、統合的に調査・研究を進め移行の方針を検討するために発足された。同委員会の委員長には、県佛副会長の木村盛雄師が就任した。

清心寮からの報告

更生保護施設『清心寮』会報第16号に本会が掲載された。

本会が埼玉県共同募金会を通じて行っている指定寄付50万円を活用して、故障続きだった複写機を交換して事務効率の高いカラー複合機を導入したとのこと。

支部だより

飯能地区佛教会

6月26日(金)、飯能地区佛教会(飯能支部・有馬壽雄会長)主催の『第24回各流派佛歌奉詠大会』が飯能市民会館にて開催され、各流派より全15講(講員148名)の参加により奉詠が行われた。皆様にご協力いただいた



募金は(総額二六、〇二二円)飯能市・日高市の社会福祉協議会を通して福祉に役立ていただく。

会館利用状況

4月以降の会館利用は7月2日、曹洞宗埼玉第一宗務所様による利用で現職研修会が開催された。第一宗務所管轄の寺院より100名を越える任職・副任職の方々が来館された。今回は初の試みとして、佛具店等が一階玄関ホールにお店を並べた。



❖上映公開された道元禅師の一生を映画にした「ZEN・禅」がDVD化され発売中。

会館だより

❖平成21年4月7日～12日の会期にて瑞佛会館落成一周年を記念して、墨の魔術師・金田石城『みほとけの宇宙展』が開催された。

初日は関係者向け内覧会が開催され、来賓に上田清司埼玉県知事、神保国男戸田市長、伊利仁坂戸市長を迎えた。また開催期間中に書道家・金田石城師の弟子である片岡鶴太郎氏が来館後日、坂本冬美氏が特別に来館された。

一般公開は降誕会にちなんで

4月8日より開催。県内外から多くの来館者を集め瑞佛会館の存在を広く地域住民の皆様に知っていただく好機でもあった。延べ入場者は350名を数えた。



最終日12日には、第一回埼玉佛教講演会『佛心と芸術』と題して金田石城師と萩野映明県佛副会長による対談形式のトークショーが行われた。こちらは三階会議室を会場に設定したが、収容可能人数を超える約80名の参加があり、隣の和室で聴講される方もおり盛会裡に終了を迎えることができた。



展覧会終了後、金田石城先生より自筆の書が本会に奉納され

た。金田先生の特徴ある大きく力強い筆運びで『佛心我心』と描かれた書からは先生の迫力が伝わってくる。瑞佛会館、二階会議室西側壁面に常設展示。HP

❖去る4月10日(金)、全日本仏教会より広報文化部次長の西野良嘉師が来館され、県佛藤田得三会長と金子嘉広事務局長が取材に快く応じた。

このことは、機関誌『全仏』第549号の『加盟団体に行く』に掲載された。HP

※HP…本会ホームページ掲載中

❖6月20日(土)、瑞佛会館を会場に『日本語検定』試験を実施した。美しい日本語の運用において、自分の不得意な分野の把握や正しい使用方法の確認ができる絶好の方法である。会館での開催は通算二回目。

平成二十一年 春の叙勲 褒章

おめでとうございます

瑞寶雙光章 嘉村義正 師 (越谷市・報土院)

瑞寶雙光章 平原隆秀 師 (春日部市・成就院)

藍綬褒章

計 報

謹んでお悔やみ申し上げます。

五月

16日 川越市見立寺(浄土)

益良 龍弘 師(77歳)

元支部長

17日 妻沼西光院(高野)

福崎 宣信 師(90歳)

七月

3日 熊谷市玉泉寺(曹洞)

堀口 義光 師(88歳)

7日 春日部市妙楽院(智山)

石川 成道 師(58歳)

前春日部支部長

10日 東松山市世明寿寺(曹洞)

林 龍淳 師(93歳)

15日 佛教会監査

第一回会館運営委員会

18日 全仏監査(萩野副会長)

19日 「埼玉保」会計監査

22日 清心寮理事会

26日 第一回理事会・評議員会

役員研修会(大和証券)

27日 「埼玉保」総会・研修会

『仏教と幼児保育』總持寺

盛田正孝老師

(蓮田幼稚園)

懇親会(蓮田・彩々楽)

28日 人権施策実行委員会総会

(ときわ会館)

六月

3日 埼玉青「写佛」

8日 「埼玉同宗連」役員会・

第29回研修会「部落史に学

ぶ人権教育―歴史と現代―

吉田勉氏

10日 奉詠大会案内発送

20日 日本語検定(2階会議室)

25日 第一回公益法人改革移行

方針検討委員会

執行部会

七月

1、2日 全仏・都府県仏教会

代表者会議(藤田得三会長)

2、3日 部落解放第41回東日

本研究集会「埼玉同宗連」

活動報告(藤井壽雄議長)

6日 埼玉青・梵字勉強会

(天台宗埼玉教区宗務所)

8日 「埼玉連」宗教講演会

『親の心・子の心』

松本滋氏

(天理教埼玉教務支庁)

9日 第二回会館運営委員会

13日 公益法人実務研修会

21日 「埼玉連」平和の祈り

(カトリック川越教会)

埼玉青「写佛」

23、24日 「埼玉保」夏季研修会

(茨城県大洗町)

(茨城県大洗町)

事務局日誌

平成21年

四月

21日 「埼玉佛教」発送

22日 「埼玉保」会計調査

28日 「社会を明るくする会」

五月

7日 埼玉青総会

編集後記

向暑の折、所用で緑に囲まれた寺院を訪れました。ご先祖様のお墓を前にちよこんと座る妻わら帽子の女性：おにぎり片手に、ご先祖様に何かを話しかけている姿が印象的でした。(鯉)

埼玉県警察本部

交通企画課より

◆7月1日より、埼玉県道路交通法施行細則が一部改正になりました。主な禁止項目は二つ。

- ①携帯電話を使用しながらの自転車運転の禁止。
- ②ヘッドホン等で音楽を聴きながらの自転車運転の禁止。

★ながら運転はやめましょう。

◆振り込め詐欺被害防止四力条

- ①家族や警察に相談する
- ②お金をすぐに振り込まない
- ③事実を確認する
- ④電話を受けてもあわてない

★不振な電話があったら、警察相談センター#9110へ電話を